

# 検査部からのお知らせ

## 第1号

(平成 25 年 11 月 11 日発行)

### 外注検査について

- 平成 25 年 9 月 2 日 (月) 受付分より、**IgM-HBc 抗体**、**HA 抗体**および **IgM-HA 抗体**の検査を**外部委託検査 (BML)**へ変更致しました。詳細についてはサイボウズをご参照下さるようお願い致します。
- 平成 25 年 9 月 30 日 (月) 受付分より、**抗糸球体基底膜抗体 (抗 GBM 抗体)**が測定法変更に伴い、**定量値の基準値が変わりました**。詳細についてはサイボウズをご参照下さるようお願い致します。

変更内容 (BML)

	新しいもの	従来のも
基準値	陰性 (-) : 7.0 未満	陰性 (-) : 10 未満
判定基準	陽性 (+) : 10.0 を超える 疑陽性 (±) : 7.0 以上~10.0 以下 陰性 (-) : 7.0 未満	陽性 (+) : 20 以上 疑陽性 (±) : 10 以上~20 未満 陰性 (-) : 10 未満

- 平成 25 年 10 月 21 日 (月) または 22 日 (火) 受付分より、**細胞表面マーカー検査測定試薬 (SRL)**が**変更になりました**。詳細についてはサイボウズをご参照下さるようお願い致します。
- 平成 25 年 11 月 1 日 (金) 受付分より、**インフルエンザ HI 測定株 (MBC)**が**変更となりました**。詳細についてはサイボウズをご参照下さるようお願い致します。

詳しいお問い合わせは内線 7740 へお願いします。

### 生理機能検査について

- 心電図検査について、ベット上で安静が必要な患者さんでは、病棟に出張して心電図検査を行っています。オーダー時には、コメント欄の搬送方法「往診希望」を選んで入力して下さい。
- 肺機能検査や大動脈瘤、大動脈解離、狭心症、結核疑いの患者さんの場合は主治医に確認の電話をしております。電話連絡が不要の場合は、オーダー時にコメント欄をご利用下さい。

詳しいお問い合わせは内線 7748 へお願いします。

## 生化学検査から

1. 平成 25 年 10 月 31 日（木）17 時 15 分以降の「血清鉄」の測定結果が従来に比べ約 3% 低値となりました。これは、使用する標準物質の変更に伴うものですが基準範囲は変わりません。詳細についてはサイボウズをご参照下さるようお願い致します。

### 2. CK-MB 測定試薬について

CK-MB は心筋障害のバイオマーカーとして、急性心筋梗塞などの診断に汎用されています。日本国内における CK-MB 日常検査法では CK-MB の酵素活性を測定する試薬が一般的で、当検査部でも CK-MB 活性を測定する試薬を用いております。しかし、本試薬では CK-BB や CK アノマリー<sup>補足</sup> が存在する検体において正しい測定値が得られない場合があります<sup>表参照</sup>、極端な場合には総 CK 値より CK-MB 値の方が高くなってしまいう症例が認められます。一方、免疫学的手法による CK-MB 蛋白量測定法は、CK-BB や CK アノマリーの影響を受けない測定法として、心筋梗塞の診断やリスク評価の精度向上など、臨床的有用性が期待されています。現在、当検査部でも CK-MB 蛋白量測定試薬の導入を検討していますが、それに伴う報告単位や基準値の変更など、**詳細は後日改めてお知らせいたします。**

#### 補足) CK-BB や CK アノマリー

細胞質に存在する CK は骨格筋型 (muscle; M) および脳型 (brain; B) のサブユニットから成る 2 量体で、その組み合わせにより MM, MB, BB の 3 種類のアイソザイムが存在します。CK にはその他にもミトコンドリアに存在するミトコンドリア CK (MtCK) や免疫グロブリン結合型 CK (Ig-CK) が存在します。

- CK-BB は脳疾患、腎病変、悪性腫瘍などの患者で出現することが知られています。
- MtCK は悪性腫瘍、重篤な筋肉疾患などの患者で出現することが知られていますが、近年、微量ながら健常者の血中にも存在していることが示されました。
- Ig-CK は悪性腫瘍で出現頻度が高く、また加齢とともに増加傾向を示すとの報告があります。現在のところ疾患との関連性は明白ではありません。

#### 現行試薬 (CK-MB 活性測定試薬) の状況

期間	CK-MB 依頼検体	偽高値が疑われる (CK-MB/CK 比>0.25)検体	偽高値が疑われる 検体の出現率(%)
2011/4/1-2012/3/31	1615	99	6.1
2012/4/1-2013/3/31	1733	114	6.6

## 採血室から

### 病棟用採血について

医師の方々へ：病棟採血をオーダーされる時に採血時間指定や部位指定をする場合、検査項目選択画面の「検査用コメント」に採血における指示を入力して下さい。「看護用コメント」に入力されても、検査技師による確認が出来ず、看護師さんにコメントが伝わりませんので宜しくお願い致します。

看護師の方々へ：同一患者に複数のオーダーがある場合、採血管トレイが別々になります。検査技師は別々のまま、混ぜずに重ねてテープで留めて病棟へ出しています。トレイ毎に検体番号が異なっている場合は、特別の指示がある場合がございます。採血時に内容を確認して下さい。

詳しいお問い合わせは内線 7748 へお願いします。

## 検査案内改訂版について

この度、院内で実施している検査項目に関する『検査部 検査案内』の改訂版（第7版）が出来上がりました。検体採取から保存、運搬に関する手順および留意点をまとめてあります。各診療科および病棟へ配布いたしますので、検査に関する資料として是非、日常の診療にご活用下さい。

詳しいお問い合わせは内線 7742 へお願いします。

発行人 北島 勲  
部 署 富山大学附属病院検査部